

📷 **レンゲ畑で花と笑顔が満開**

小富士保育所・二名保育所園児がレンゲ遊び

池内力さん＝神崎＝は、子どもたちに春の自然と親しんでもらおうと小富士保育所の園児を4月13日に、二名保育所の園児を4月14日に、それぞれ農地へ招待しました。

青空の下、レンゲが一面に咲き渡る畑を見て満面の笑みを浮かべる園児たち。レンゲの花を摘んだり、みんなで畑に寝転がったりして、体いっぱい春を満喫していました。また、摘んだ花は家に持ち帰り、家族にも春を届けていました。



レンゲ畑で楽しむ ④二名保育所 ⑤小富士保育所の園児たち



📷 **秋田浩二さんが絵画4点を寄贈**

絵画「ひよこたん池」「創生」「うめ」「来島海峡」

徳丸在住の秋田浩二さんは、自身が描いた絵画4点を町へ寄贈しました。

寄贈された絵画は、ひよこたん池公園をはじめとする町内外の風景が描かれています。「少しでも皆さんの心の安らぎになれば」という秋田さんの思いから町に贈られました。

絵画は、町長応接室前廊下のほか、2、3階の会議室前などに飾られています。



▶ **社宅の区長さんが変わりました**

【新任】氏名 三島 邦裕さん  
住所 筒井1455 3級テラス6号  
電話 985-5082

📷 **三好健二さんを委嘱**

行政相談委員

4月1日付けで、総務大臣から三好健二さん＝東古泉＝が行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、皆さんの行政への苦情や意見・要望をお聞きし、行政と皆さんの間に立って公正・中立的な立場で相談に応じます。

相談は無料で秘密は厳守します。原則、毎月25日に行っています。時間など詳しくは、毎月の広報のお役立ちカレンダーをご覧ください。



📷 **商工会が寄付**

松前町災害対策基金

松前町商工会（三好茂会長）は、毎年、チャリティーゴルフ大会で集めた募金を町へ寄付しています。平成28年度も、同大会が5月22日に行われ、その募金が松前町の災害対策基金に寄付されました。

寄付金は、災害時の応急・復旧対策に活用します。



📷 **町の麦畑をイメージした額書を寄贈**

額書「麦気」寄贈贈呈式

額書「麦気」寄贈贈呈式は3月28日、役場で行われ、県独立書人団代表や県美術会常任評議員を務める三浦白鷗さん＝松山市＝が額書「麦気」を寄贈しました。

この額書は、三浦さんが10数年の歳月を経て松前町の麦畑を可視化したもので、かすれや濃さを調整して麦が伸びゆく姿や色香を表現しています。三浦さんは「より多くの人に麦畑の風景を再認識してほしい」と話していました。額書は、町長応接室に飾っています。



📷 **新生活がスタート**

入園式・入学式

町内の小中学校の入学式は11日、町立幼稚園の入園式は12日に行われました。新入生たちは上級生らに温かく迎えられ、期待に胸を膨らませながら新生活をスタートさせていました。

1\_小学校のお兄さんや先生と仲良く手をつないで入場（北伊予小学校） 2\_112人が入学（松前中学校） 3\_「はい」先生に名前を呼ばれて、元気よく返事をする（松前小学校） 4\_真新しい制服に身を包み、緊張した面持ちで式に臨む（岡田中学校）



5\_3年間、心身ともに成長していくことを力強く誓う（北伊予中学校） 6\_「幼稚園は楽しいよ」お兄さんお姉さんに歓迎を受ける（古城幼稚園） 7\_「みんなで元気よく歌えるかな」「はい」（松前幼稚園） 8\_初めての教科書。勉強頑張るぞ（岡田小学校）



📷 **自転車の安全で快適な利用のために**

松前町職員の自転車乗用ヘルメット着用宣言

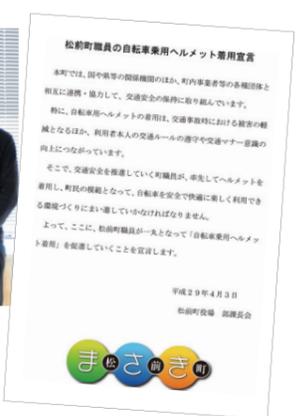
松前町役場部課長会は4月3日、「松前町職員の自転車乗用ヘルメット着用宣言」を行いました。

この宣言は、町職員が率先して自転車乗用時にヘルメットを着用し、安全で快適に自転車を利用できるまちづくりを進めるために行ったものです。

皆さんも、自転車を利用するときにはヘルメットを着用し、町と一緒に松前町を安全安心な町にしていきましょう。



④宣言書を持ち着用を誓う岡本町長（左から2番目）と町職員 ⑤宣言書。役場総合案内の窓口に掲げている





## 行政書士会と災害時の連携を 被災者支援に関する協定を締結

地震などの災害に備え、松前町と愛媛県行政書士会（矢野浩司会長）は3月30日、「災害時における被災者支援に関する協定」を締結しました。

この協定は、災害時に町が「り災証明書」を迅速に発行できるよう、行政書士会が被災者の証明書申請事務を支援することを目的に締結されたものです。

岡本町長は「被災者支援に協力をいただけることは大変ありがたい、心強いです」と話していました。




## 松前町の魅力を発信するため始動 「まさきーいいとこ見つけ隊」設立総会

「まさきーいいとこ見つけ隊」設立総会は3月18日、福祉センターで行われ、町民や伊予高校生など約40人が参加しました。

この団体は、町の魅力を発信していくために設立された住民主体の団体です。メンバーの多くは、平成28年度に町が住民主体の地域づくりのため開催した「まちづくりミーティング」に参加しています。今後、ミーティングで提案された10種類の町内回遊ルートを基に、町の魅力を発信する活動をスタートさせます。




## 防災に関する知識を深めるために 松前町防災士研修講座

「防災士研修講座」は3月25日、役場で行われ、町内の防災士81人が参加しました。

講座では、松山地方気象台の船本幸二先生と松山河川国道事務所の中塚光先生を講師に迎え、講義を実施。参加した防災士たちは、防災気象情報の仕組みや町内での浸水被害が想定される重信川の特徴などを学び、防災への意識を高めていました。




## ボーイスカウトでの活躍を報告 技能と心を磨いて進級

日本ボーイスカウト愛媛県連盟松山地区松前第1団所属の（写真左から）藤堂峻介さん＝宗意原＝、岩崎明樂さん＝北黒田＝、福島文香さん＝西古泉＝、濱田昂亮さん＝宗意原＝は4月7日、菊スカウトへの進級を報告するため、町長を表敬訪問しました。

4人は技能や面接などの試験を突破し、進級。今後も活動を続け、上位スカウトの取得を目指します。

